

令和 4 年 第 21 回 9 月議会定例会

令和 4 年 9 月 2 日

議会定例会の開会にあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

本日、ここに令和 4 年第 21 回大刀洗町議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には公私ともに、ご多用中にもかかわらず、ご出席を賜り、厚くお礼を申し上げます。

今年はお盆を過ぎても暑い日が続いています。先週末から朝晩は少し涼しくなりましたが、今月に入っても暫くは暑い日が続くと思われまので、町民の皆様にはこまめな水分補給や適切なエアコンの使用など熱中症対策をはじめ体調管理に十分留意いただくよう、お願いいたします。

また、現在、非常に強い台風 11 号が沖縄の南の海域にあり、週明け以降、九州に接近する恐れがあります。台風が近づいて暴風が吹き始めてからの避難は大変危険です。防災情報の確認と事前の備えや早めの避難をお願い申し上げます。

新型コロナの感染状況については、現在、福岡県では実効再生産数が 1 を切り、新規陽性者数は減少傾向に入ったようにも見えますが、依然として新規陽性者数が 7 千人を超えるとともに、病床使用率が 6 割を超えるなど、医療供給体制は非常に厳しい状況が続いています。

8月の臨時議会の際にも申し上げましたが、町民の皆様には、あらためて、場面に応じたマスクの着用や、咳エチケットの遵守、手洗いや換気の徹底、「3密」の回避等の感染予防に努めていただきますようお願いいたします。併せて、感染された方、ワクチン接種を望まない方の人権尊重と個人情報の保護にも十分なご配慮をお願い申し上げます。

さて、先月11日の夜、今年も大刀洗町と小郡市、久留米市北野町の24ヶ所で一斉に花火が上がりました。コロナ禍を踏まえ三密を避けるため、一昨年、昨年に引き続き、みい青年会議所の皆さんが企画されたサプライズ花火でした。時間は短時間でしたが、この地域に元気と勇気をいただいた気がしています。花火大会の起源は悪疫退散祈願とも言われています。新型コロナウイルスの感染拡大が一日も早く終息することを願っています。

先月22日、おおぞら保育園が開園しました。大刀洗町に新しく認可保育所が開園するのは昭和27年以来70年ぶりです。今回のおおぞら保育園の開園に伴い、平成27年10月から発生していた待機児童の解消に目処が立ったところであり、大変嬉しく思っています。

また、先月9日、総務省が発表した人口動態では、昨年1年間で日本全体で72万6千人の人口が減少している中、大刀洗町の本年7月末の住民基本台帳上の人口は15,973人と過去最高を更新中であり、これまで取り組んできた子育て支援や教育環境の充実等の施策が一定評価いただいた結果で

はないかと考えています。今後とも子育て支援や教育環境の充実に取り組んでまいります。

さて、明後日、第 26 回福岡県消防操法大会が 3 年ぶりに開催されます。大刀洗町からは消防団第 4 分団が出場します。コロナウイルス感染拡大防止のため無観客での開催となり、応援に行くことができませんが、6 月下旬から厳しい訓練に励まれてきた団員の皆様には、これまでの訓練の成果をいかに発揮され、ご健闘されることを期待しています。

次に、今議会に提案しております一般会計補正予算については、オミクロン株に対応した予防接種等の新型コロナウイルス対策や、保育所の給食費補助、農業者や運送事業者支援等の物価高騰対策の他、菊池小学校の増築工事実施設計に必要な経費等を計上しています。

次に、令和 3 年度一般会計決算については、歳入が 92 億 4,705 万円余、歳出が 85 億 0,536 万円余となり、実質収支額は 6 億 3,394 万円余の黒字、実質単年度収支は 2 億 5,758 万円余の黒字となっています。

歳入では、地方交付税が地域デジタル社会推進費の創出や国勢調査の人口増加に伴う基準財政需要額の増加に加え、再算定により臨時経済対策費や臨時財政対策債償還基金費が追加交付されたことに伴い 16.0%の増、町税が町民税やたばこ税の増加に伴い 0.9%の増となった一方、国庫支出金や

ふるさと応援寄付金の減少に伴い、歳入全体では 13.3%の減となっています。

歳出では、子育て世帯や非課税世帯への臨時特別給付金等に伴い扶助費が 29.6%増加した一方、令和 2 年度限りで終了した特別定額給付金事業の減に伴い補助費等が 63.2%の減、4 小学校のトイレ改修の完了により普通建設事業費が 14.2%の減、菅野橋の復旧工事等の減少により災害復旧事業費が 67.4%減少するなど、歳出全体では 15.5%の減となっています。

特別会計についても、4 会計とも実質収支は黒字となっていますが、詳細については今議会の決算特別委員会において報告させていただきます。

次に、本年度の普通交付税が決定されました。臨時財政対策債を加えた当町の実質的な交付決定額は 19 億 9,800 万円余と、臨時経済対策費や臨時財政対策債償還基金費が追加交付された昨年と比べると約 2 億 4,100 万円余の減額となっていますが、一昨年度と比べると約 1 億 2,300 万円余の増額となっています。

しかしながら、今後とも公共施設の老朽化に伴う改修等や扶助費の増加が見込まれることから、今後とも効率的な財政運営に努めてまいります。

さて、今議会には、

- 人権擁護委員候補者の推薦 1 件
 - 条例の一部改正 2 件
 - 重要な契約 2 件
 - 一般会計及び特別会計の補正予算 3 件
 - 令和 3 年度の一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の認定 5 件
- を提案いたしています。

いずれも重要な案件を提案いたしていますので、慎重に御審議いただきまして、最後にはご承認いただきますようお願い申し上げます、開会にあたっての挨拶といたします。どうぞよろしく、お願い申し上げます。